

実践報告

## 第6回学校法人兵庫医科大学リハビリテーション関連施設 合同セミナー実践報告

塚越累<sup>1)</sup>、藤岡宏幸<sup>1)</sup>、川口浩太郎<sup>1)</sup>、森沢知之<sup>1)</sup>、坂本浩<sup>1)</sup>、

森下慎一郎<sup>2)</sup>、曾田幸一朗<sup>2)</sup>、萩野智之<sup>3)</sup>、道免和久<sup>4)</sup>

1) 兵庫医療大学リハビリテーション学部、2) 兵庫医科大学病院リハビリテーション部、  
3) 兵庫医科大学ささやま医療センターリハビリテーション室、4) 兵庫医科大学リハビリテーション医学教室

The Practice Report : Sixth Annual Seminar of Rehabilitation Medicine in  
Hyogo College of Medicine Educational Foundation

Rui TSUKAGOSHI<sup>1)</sup>, Hiroyuki FUJIOKA<sup>1)</sup>, Kotaro KAWAGUCHI<sup>1)</sup>,  
Tomoyuki MORISAWA<sup>1)</sup>, Hiroshi SAKAMOTO<sup>1)</sup>, Shinichiro MORISHITA<sup>2)</sup>,  
Koichiro SOTA<sup>2)</sup>, Tomoyuki OGINO<sup>3)</sup>, Kazuhisa DOMEN<sup>4)</sup>

1) School of Rehabilitation, Hyogo University of Health Sciences,  
2) Department of Rehabilitation, Hyogo College of Medicine Hospital,  
3) Department of Rehabilitation, Hyogo College of Medicine Sasayama Medical Center,  
4) Department of Rehabilitation Medicine, Hyogo College of Medicine

### 抄 録

「学校法人兵庫医科大学リハビリテーション関連施設合同セミナー」は、学校法人兵庫医科大学内にあ  
るリハビリテーションに関連した部門において、教育・研究・診療にかかる取り組みについて情報を共有  
し、相互に研鑽を図ることを目的として、平成22年度から毎年度開催されている。第6回合同セミナーは  
平成27年8月29日（土）に兵庫医療大学オクタホールで行われた。療法士の卒前・卒後教育に関する特  
別講演と各施設で実施している研究や症例報告などの一般講演が行われ、活発且つ発展的な意見交換がな  
された。合同セミナーには例年、学校法人兵庫医科大学役職者をはじめ、法人内外から多くの医療専門職  
者が参加されているが、第6回合同セミナーは過去最多の参加者数となった。参加者数の増加は、学校法  
人兵庫医科大学が実践しているリハビリテーションに関する取り組みが高い関心を集めている証左と思わ  
れた。現在、法人内のリハビリテーション関連施設間での診療・教育・研究活動の連携は好循環を持って  
着実に進んでおり、その基盤となる本セミナーの役割は今後より一層高まるものと考えられる。

キーワード：学校法人兵庫医科大学、リハビリテーション、セミナー、実践報告

---

脚注：学校法人兵庫医科大学リハビリテーション関連施設合同セミナー：合同セミナー

## Abstract

Hyogo College of Medicine Educational Foundation has the institutes to practice rehabilitation medicine, to research medical sciences related in rehabilitation medicine, and to educate rehabilitation medical staffs : the Department of Rehabilitation Medicine, Hyogo College of Medicine ; the Department of Rehabilitation, Hyogo College of Medicine Hospital ; the Department of Rehabilitation and the Department of General Medicine and Community Health Science, Hyogo College of Medicine Sasayama Medical Center ; and the School of Rehabilitation, Hyogo University of Health Sciences. In order to promote the cooperation and the collaboration in rehabilitation medical sciences in the institutes, the annual seminar of rehabilitation medicine in Hyogo College of Medicine Educational Foundation has been held since 2011. This 6th was held on August 29, 2015, at Hyogo University of Health Sciences. The special lecture and the scientific talks related in clinical researches and case reports were performed. Largest-ever number of participants was recorded at the 6th seminar. This was regarded as evidence that the effort of Hyogo College of Medicine Educational Foundation for developing rehabilitation has been attracting a great deal of attention from other institutions.

In the present report, we present the contents of the 6th Annual Seminar of Rehabilitation Medicine in Hyogo College of Medicine Educational Foundation and the future prospects.

**Key words :** Hyogo College of Medicine Educational Foundation, Rehabilitation, Seminar, Practice Report

## I. はじめに

「学校法人兵庫医科大学リハビリテーション関連施設合同セミナー」(以下、合同セミナー)は、学校法人兵庫医科大学内にあるリハビリテーションに関連した部門(兵庫医科大学リハビリテーション医学教室、兵庫医科大学病院リハビリテーション部、兵庫医科大学ささやま医療センターリハビリテーション室、兵庫医療大学リハビリテーション学部)において、教育・研究・診療に係る取り組みについて情報を交換・共有し、相互に研鑽を図ることを目的として平成22年度から毎年開催されている。合同セミナーは昨年度、節

目となる第5回を終え、平成27年度は学校法人兵庫医科大学内外におけるリハビリテーション関連施設がより一層発展するための新たなステージとなる第6回を迎えた。合同セミナーには毎回多くの法人内リハビリテーション関連職者が参加するが、第6回合同セミナーでは学校法人兵庫医科大学内にとどまらず、学校法人兵庫医科大学連携病院や兵庫医療大学リハビリテーション学部の実習施設などからも参加があり、発展的な議論や意見交換がなされた。

本報告では、第6回合同セミナーの開催内容と今後の展望などについて述べる。

## II. 第6回合同セミナー

第6回合同セミナーは平成27年8月29日(土曜日)に兵庫医療大学オクトホールで行われた。プログラムを資料1に、合同セミナーの様子を図1、図2に示す。

### 特別講演

川崎医療福祉大学の椿原彰夫学長をお招きして「療法士の卒前・卒後教育の問題点」と題した特別講演を開催した。卒前教育の問題点として、実習指導者による倫理的問題や指導力不足などの点が指摘され、卒後教育では施設側の指導体制や卒後教育ガイドラインの



図1 特別講演



図2 合同セミナー風景

不備等の問題が挙げられた。また、それぞれに対する解決策も提示された。講演後の質疑応答では、実習方法や教育方針等に関して活発な議論が行われた。

#### 一般講演

一般講演は兵庫医科大学病院リハビリテーション部、ささやま医療センターリハビリテーション室および兵庫医科大学リハビリテーション学部からそれぞれ2演題ずつの発表が行われた。

兵庫医科大学病院リハビリテーション部からは、重度変形性膝関節症患者の歩行時膝周囲筋活動と床反力波形に関する研究と、大腿四頭筋の筋力と筋厚に対する遠心性ペダリングトレーニングの有効性に関する研究が紹介された。

ささやま医療センターリハビリテーション室からは、長期間にわたって理学療法介入を実施した重症外傷性脳損傷患者の歩行能力と日常生活活動能力の向上に関する研究と、高齢股関節離断者に対する作業療法介入効果に関する症例報告が行われた。

兵庫医科大学リハビリテーション学部からは、脳卒中片麻痺患者の上肢機能に対するミラーセラピーを用いた介入研究と、股関節アシストロボットが歩行動作に与える影響についての研究が紹介された。

いずれの講演においても、活発な質疑応答がなされ、有意義な情報交換が行われた。

### Ⅲ. 参加状況

合同セミナーの参加者は、毎回200名を超えるが、今回のセミナーにおいても学校法人兵庫医科大学リハビリテーション関連スタッフ、学校法人兵庫医科大学三施設教職員、学校法人兵庫医科大学連携病院の会リハビリテーションスタッフ、兵庫医科大学リハビリテ

ーション学部実習施設および卒業生の勤務する施設、兵庫医科大学学生などから246名が参加し、これは過去最大の参加人数であった。さらに、前回に引き続き学校法人兵庫医科大学新家莊平理事長および太城力良副理事長をはじめとする法人内の理事、病院長、学長など役職者の方にもご参加頂いた。

### Ⅳ. 今後の展望

第6回の合同セミナーでは、学校法人兵庫医科大学内の教職員・学生に加え、関連施設や周辺施設からの参加者が増加し、過去最大の参加者数を記録した。このことは、学校法人兵庫医科大学が実践しているリハビリテーションに関する診療・教育・研究への関心の高まりを示しているものと思われる。

今回の一般講演の中には、兵庫医科大学病院リハビリテーション部と兵庫医科大学リハビリテーション学部との共同研究や、兵庫医科大学病院に勤務しながら兵庫医科大学大学院医療科学研究科に進学して実施した研究が含まれていた。また、現在、ささやま医療センターリハビリテーション室と兵庫医科大学リハビリテーション学部との共同研究も進められている。このように、兵庫医科大学病院リハビリテーション部、ささやま医療センターリハビリテーション室および兵庫医科大学リハビリテーション学部・大学院医療科学研究科における診療・教育・研究活動の連携は好循環を持って着実に進んでおり、その基盤としての合同セミナーの役割・位置づけは今後より一層高まるものと思われる。合同セミナーの活動を継続・発展させ、学校法人兵庫医科大学内リハビリテーション関連施設の教職員が一丸となり、今後ともリハビリテーション医療・医学の発展に寄与していきたい。

### 謝 辞

このたび、第6回合同セミナー実践報告をまとめるに当たり、ご協力を頂いた兵庫医科大学リハビリテーション医学教室、兵庫医科大学病院リハビリテーション部、兵庫医科大学ささやま医療センターリハビリテーション室および兵庫医科大学リハビリテーション学部のスタッフの皆様に深謝いたします。

## プログラム

平成 27 年 8 月 29 日（土）14：00～17：40

会場：兵庫医療大学オクタホール

司会：森下 慎一郎

1. 開会の挨拶 14：00～14：05

兵庫医療大学リハビリテーション学部 学部長 山崎せつ子

2. 法人代表挨拶 14：05～14：10

兵庫医科大学 理事長 新家 莊平

3. 特別講演 14：10～15：10

座長：兵庫医科大学リハビリテーション医学教室 主任教授 道免 和久

テーマ：「療法士の卒前・卒後教育の問題点」

講師：川崎医療福祉大学 学長 椿原 彰夫 先生

（休憩 15：10～15：20）

4. 一般講演 1 15：20～16：20

座長：兵庫医療大学リハビリテーション学部 坂口 顕

演題1 兵庫医科大学病院リハビリテーション部 瀬戸川 啓

「重度変形性膝関節症における歩行時膝周囲筋活動の解析」

演題2 兵庫医療大学リハビリテーション学部 塚越 累

「股関節アシストロボットが歩行動作に与える影響」

演題3 ささやま医療センターリハビリテーション室 村上 茂史

「重傷の外傷性脳損傷患者における歩行能力とADLの長期的な改善について」

（休憩 16：20～16：30）

5. 一般講演 2： 16：30～17:30

座長：ささやま医療センターリハビリテーション科 和田 陽介

演題1 兵庫医科大学病院リハビリテーション部 三島 淳一

「大腿四頭筋に対する遠心性収縮ペダリングトレーニングについて

—従来のペダリングトレーニングとの比較検討—」

演題2 兵庫医療大学リハビリテーション学部 平上 尚吾

「脳卒中片麻痺患者の上肢機能に対するミラーセラピーの効果」

演題3 ささやま医療センターリハビリテーション室 田内 悠太

「高齢股関節離断者の作業療法経験」

6. 閉会の挨拶 17:30-17:40

ささやま医療センター 病院長 太城 力良